

迎春閣之風波 (1973)

迎春閣之風波

THE FATE OF LEE KHAN

メディア 映画

ジャンル アクション 歴史劇

製作国 香港

時間 106分

公開情報 劇場未公開・J S Bで放映

【解説】

1997年1月14日に惜しくも他界したアジアの巨匠キン・フーの時代活劇。日本では全く幻の作品であったが、WOWOWの“キン・フー特集”において本邦初公開となった。「燃えよドラゴン」で日本でも人気のあったアンジェラ・マオも出演している。

元朝末期の1366年。圧政を強いる朝廷に対し、朱元璋をリーダーとする抵抗運動が広がりつつあった。だが朝廷に仕える河南省の権力者リーは、朱一派内の裏切者から抵抗運動の機密文書を手に入れる事になっていた。これが朝廷に渡れば朱元璋たちの目論見は水泡と帰す。文書の受渡し場所にほど近い宿“迎春閣”にはワン姐をはじめ、文書奪還を狙う勇士たちが集う。4人の女給仕も腕に自信のある格闘の達人ばかりだ。やがてリーと妹のワンアル姫は“迎春閣”に到着。かくして文書をめぐって、リー一行とワン姐たちの知と拳の戦いが始まるのだった。

舞台設定が日本人にはそう馴染み深いものではないため、すんなり作品世界に入っていけると言い難いが、状況自体はいたってシンプル。朝廷側とそれに立ち向かう反乱軍がひとつの機密文書をめぐって“迎春閣”と呼ばれる安宿で権謀術数の限りを尽くす一大娯楽作だ。魅力溢れるキャラクターもさることながら、まるで良質の舞台劇を観ているような語り口と、動きも鮮やかなアクションがうまく溶けあっており、まったく飽きさせないのは流石。古臭いなどと言うなかれ、観て損は絶対に無い。

【クレジット】

監督	キン・フー	King Hu
製作	キン・フー	King Hu
	リー・ション [製作]	
脚本	キン・フー	King Hu
	ワン・チョン	
撮影	チェン・チャオ	
音楽	グ・ジャアフィ	
出演	リー・リーホア	
	アンジェラ・マオ	Angela Mao
	シュー・フォン	Hsu Feng
	パイ・イン	
	ロイ・チャオ	Roy Chao
	ハン・インチュエ	
	サモ・ハン・キンポー	Sammo Hung Kam-Bo